

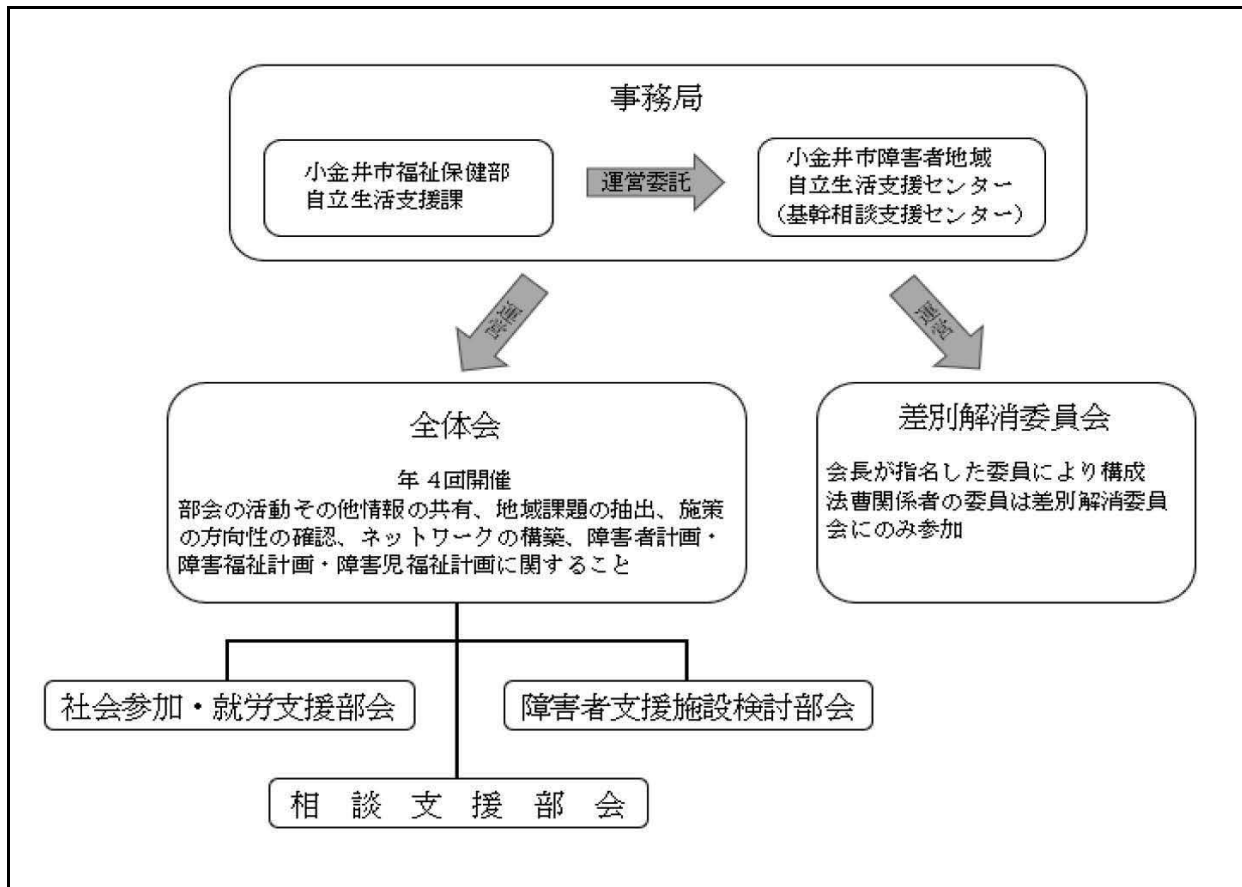
小金井市

1 地域自立支援協議会の基本事項

(1) 名称 小金井市地域自立支援協議会

(2) ホームページURL https://www.city.koganei.lg.jp/shisei/singikaitou/singikaitounoitiran/hukusi_kenko_iryu/jisikyoku.html

(3) 組織図



2 地域自立支援協議会の委員

(1) 委員名簿

No.	役職	氏 名	所 属	種 別	備考	経験 年数
1		戸田 重央	公簿市民	地域住民		1
2		金塚 恵美子	小金井市精神障害者地域生活支援協議会	相談支援事業者		1
3		田口 重和	小金井みなみ地域包括支援センター	相談支援事業者		1
4		荒井 康善	小金井市身体障害者相談員	身体・知的障害者相談員		5
5	副会長	佐々木 宣子	小金井市児童発達支援センター	相談支援事業者		5
6	会長	室岡 利明		その他		5
7		田形 大輔	社会福祉法人 聖ヨハネ会	障害福祉サービス等事業者		1
8		林 由起	小金井市精神保健福祉施設連絡会	障害福祉サービス等事業者		1
9		山崎 美喜	東京都多摩府中保健所	保健所		3
10		佐々木 由佳	小金井私立幼稚園協会	教育関係機関		5
11		田村 忍	小金井市教育委員会	教育関係機関		2
12		石川 寿子	民間保育園園長連絡会	その他	保育関 係機関	1
13		塚口 敏彦	小金井市商工会	企業		3
14		山本 善万	小金井市視覚障害者の会	障害当事者（ピアサポーター含む）		3
15		川田 義廣	小金井地区肝友会	家族・関係団体		1
16		村松 広美	小金井市精神障害者家族会 あじさい会	家族・関係団体		1
17		尾島 聖子	小金井市手をつなぐ親の会	家族・関係団体		1
18		荒木 浩	障害者就労・生活支援センター オープナー	雇用関係機関		1
19		浅野 貴博	ルーテル学院大学	学識経験者		1
20		中村 裕子	小金井市民生委員児童委員協議会	民生委員・児童委員		3

No.	役職	氏 名	所 属	種 別	備考	経験年数
21		近江屋 哉子	社会福祉法人 小金井市社会福祉協議会	社会福祉協議会		1
22		小池 良	東京三弁護士会多摩支部	法曹関係者		1

※委員名簿に情報を記載できない理由

No. 6 の委員については、委員就任後に市内障害福祉サービス事業所を退職し、現在は他市の社会福祉協議会に所属しているため。

No. 22 の委員については、差別解消委員会にのみ出席するため、次項の委員構成数からは除いている。

(2) 委員構成

種 別 \ 全体会・部会名	全体会	社会参加・就労支援部会	相談支援部会	障害者支援施設検討部会
学識経験者	1			1
医療関係者	0			
保健所	1		1	
教育関係機関	2			2
雇用関係機関	1	1		
企業	1	1		
障害当事者（ピアサポーター含む）	1			1
家族・関係団体	3	1	1	1
身体・知的障害者相談員	1		1	
相談支援事業者	3		3	
障害福祉サービス等事業者	2	1		1
社会福祉協議会	1		1	
法曹関係者	0			
民生委員・児童委員	1	1		
地域住民	1	1		
行政職員（区市町村）	0			
行政職員（都）	0			
その他	2	1		1
計	21	7	7	7

3 地域自立支援協議会の活動状況

(1) 地域自立支援協議会での協議事項（複数回答）

② 就労支援に関すること。

超短時間雇用の仕組みについての協議

⑥ 困難事例等の解決に向けた検討に関すること。

実際に対応中の事例についての意見交換

⑧ 社会資源の開発及び改善に関すること。

障害者支援施設の設置に向けた検討

⑩ 地域生活支援拠点等の整備に関すること。

地域連携加算についての説明

⑫ 地域自立支援協議会の運営に関すること。

次年度以降の開催方法の見直し

⑭ その他（障害者週間に関すること。）

障害者週間に実施する行事の一部について企画・運営

⑭ その他（ガソリン費助成及び福祉タクシーに関すること。）

手当化についての意見聴取

（２）地域自立支援協議会としての役割（複数回答）

② 情報共有・情報発信

障害者週間に啓発イベントを実施している。

⑥ 課題解決に向けての検討

超短時間雇用についての検討を行っている。

⑥ 課題解決に向けての検討

困難事例の検討を行っている。

⑧ 社会資源の開発及び改善

障害者支援施設の設置に係る検討を行っている。

⑧ 社会資源の開発及び改善

日中サービス支援型共同生活援助事業所の評価を行っている。

⑩ 権利擁護・虐待防止

差別解消委員会を設置し、事例の報告等を行っている。

（３）地域自立支援協議会として把握している地域課題

ア 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

① 相談支援の質及び量

困難事例の検討を行っている。

② 社会資源の開発及び改善

障害者支援施設の設置について検討を行っている。

③ 権利擁護・虐待防止

差別解消委員会を設置している。

⑩ 就労支援

超短時間雇用の仕組みについての検討を行っている。

イ 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

特になし。

4 地域自立支援協議会の活性化

(1) 法改正に伴う地域自立支援協議会の見直し等（複数回答）

① 個別事例の検討を通じて、地域のサービスの開発・改善につなげた。（予定含む。）

困難事例の検討により課題を共有し、相談業務の参考にしている。

③ 区市町村の担当部署と基幹相談支援センターが共同で事務局を担当するなど、基幹相談支援センターとの連携を強化した。

運営の一部を基幹相談支援センターに委託し、共同で運営している。

⑤ 地域生活支援拠点等の整備、コーディネーターの配置等、地域生活支援拠点等の整備や機能の充実について検討・検証を行った。

地域連携加算についての説明を行い、課題を共有した。

⑦ その他（視察の実施）

障害者支援施設の視察を行い、協議のための知識を共有した。

(2) 地域で生活する当事者の声の反映（複数回答）

② 協議会の設置要綱等に当事者委員の数を規定し、全体会や部会に一定数の当事者が参画するようにしている。

設置要綱において、「障害当事者又は障害者団体・家族会等の代表者 4人以内」と規定している。

③ 本会議や専門部会にオブザーバー等として参加して意見をいう機会を設けている。

社会参加就労支援部会に就労支援センターの所長が参加している。
本会議に、必要に応じて特別支援学校の教員が参加できるようにしている。

⑥ 障害のある人もない人も参加するイベント等を活用している。

障害者週間行事の一部時間帯を運営している。

(3) ICTの活用（複数回答）

- ① 当事者等が集合形式での参加が難しい場合、ハイブリッド形式（集合とリモートの双方に対応した方法）で会議を実施

対面とオンラインのハイブリット形式で行っている。

- ③ 会議等で音声認識ツールを活用し音声を文字化して表示

会議やイベントでUDトークを活用している。

5 地域移行・地域生活支援の取組

(1) 施設入所者・長期在院者等の実態把握（複数回答）

- ⑥ 特に把握していない。

別途協議の場（小金井市精神保健福祉連絡協議会）を設置し、同協議会で把握、必要に応じて報告を受けている。